

# 教科「保健体育」

## 科目「保健」

類型（2年次文型・理型）

単位数	1
担当者	菅井麻紀、佐藤政志、三ヶ山正樹、 渋谷宗馬、古川沙耶香
教科書	大修館書店 現代高等保健体育
副教材等	大修館書店 図説現代高等保健

### 【1】 科目の目標

健康・安全に関する基礎的・基本的な知識についての理解を深めさせ、健康諸問題を科学的にとらえ、それに対応できる思考力や判断力を育成するとともに、健康にかかわる意思決定と行動選択ができ、さらには健康的な社会環境づくりができる実践力を育てる。

### 【2】 科目の内容と進め方

1 学期：生涯を通じる健康〔生涯の各段階における健康〕

2 学期：生涯を通じる健康〔応急手当、保健・医療制度及び地域の保健・医療機関、様々な保健活動や対策〕

3 学期：社会生活と健康〔環境と健康、環境と食品の保健、労働と健康〕

「社会生活と健康」のなかで、自分が最も興味を感じていることを深く調べ、実態、課題、対策などについてレポートし、健康な生活を営むための方法について学ぶ。

調べたことをまとめ、発表する活動を通して、健康的な行動の選択や社会環境づくりなどについての理解を深める。それぞれの課題解決への意欲を高めるとともに、知識を活用して思考力・判断力を身に付ける。

### 【3】 学習形態

一斉授業が中心です。

### 【4】 学習上の留意点

日常生活において、失って初めて大切に気付くものそれが健康です。毎日の生活の中で「体の健康」「心の健康」に自ら目を向けて、考え、理解し、判断できる知識を身に付け、実践できる力を育てたいと考えています。授業一つ一つが、みなさんが生きていくうえで、必要な内容です。しっかりと理解を深め実際の生活で実践できる力を身に付けてください。

### 【5】 評価の方法と評価の観点

#### ① 評価の観点

関心・意欲・態度、思考・判断、知識・理解の3観点で評価する。

#### ② 評価の方法

評価の方法	以下の点を観察し、実践力、学期末テスト、学習ノートや提出物の内容などで評価します。	
評価の観点	関心・意欲・態度	健康の保持増進に必要な事柄について関心を持っているか。仲間と協力して資料を集めたり、意見交換しているか。
	思考・判断	自分のこれまでの学習や体験、資料などを元にしたり、他人の意見を聞いたりして、課題の設定や解決の方法を考え判断しているか。
	知識・理解	適切な行動選択をし、実践すること及び環境を改善していく努力が必要なことを理解し、課題解決に役立つ知識を身に付けているか。

### 【6】 その他